最新掲載メディア

中部経済新聞　2007 年 10 月 22 日

弊社の FC 事業展開が取り上げられました。

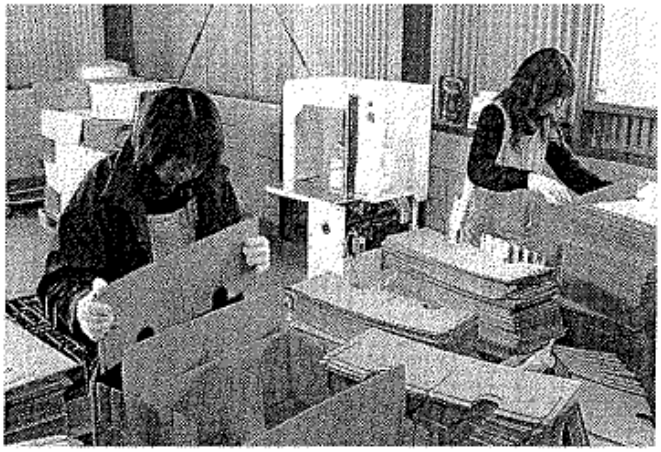
内職市場　11年にマザーズ上場へ

FCで全国展開加速

今期70店体制に　IT関連派遣も計画

軽作業を請け負い、フランチャイズ（FC）展開する加盟店舗に加工を委託する、内職市場（本社名古屋市中区丸の内三ノ二〇ノ二三、作野薫社長、電話052・955・2630）は、二〇一一年七月期中に東証マザーズへの上場を目指す。現在、四十店舗（直営五店舗、FC三十五店舗）だが、FC展開を加速し、〇八年七月期に七十店舗に拡大。北海道から九州までの全国体制を整える。さらに軽作業だけでなく、IT関連業務や短時間労働者派遣を計画しており、一〇年七月期には百五十八店舗体制を構築し、売上高十一億九千万円、営業利益二億八千万円を目指す。

（大蔵敦生）



店舗内での作業風景

同社は軽作業を請け負い、FC加盟店に加工を委託していたエフ・ブイ・エス　コーポレーション（本社春日井市、作野薫社長）から〇六年八月にFC事業部が独立して設立した。

作野社長は「育児などで短時間だけだが空いた時間を持ち、その時間を有効に活用したい女性が多い」と、潜在的な労働力に注目。時間給のパートではなく、一個当たりの歩合となる内職のシステム化というビジネスモデルを構築した。

軽作業の請け負いが順調に進んでいることから、新たな事業として、来期からIT関連の請け負いができるシステム「内職市場．com」を立ち上げる。具体的にはアンケートリサーチやデータ入力の作業を請け負う。

さらに、短時間労働者派遣にも進出する計画。保育園の送り迎えやイベントのチケット切りなど、時間単位で対応できる仕事を想定している。

既存の軽作業に加え、IT関連業務、短時間労働者派遣などで事業拡大を進め、一一年七月期中の上場を目指す。